

令和7年度 第1学年 国語科 評価・評定

1. 評価基準（各単元に概ね共通しています。）

評価の観点		Bとされる基準
1. 知識・技能		<p>○音声、漢字、語句、語彙、文法など、言葉の特徴や使い方を身につけている。</p> <p>○原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解し、情報の整理の仕方や引用の仕方、出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。</p> <p>○古文や漢文を音読して古典の世界に親しみ、古典には様々な作品があることを理解している。</p> <p>○共通語と方言の果たす役割について理解している。</p> <p>○楷書や行書の基礎的な書き方を理解し、字形を整え、文字の大きさや配列、配置に気をつけて書いている。</p>
2. 思考・判断・表現	話すこと	<p>○目的に応じて、話題を決め、集めた材料を整理し、内容を検討している。</p> <p>○自分の考えや根拠が明確になるように、話の構成を考えている。</p> <p>○相手の反応を踏まえながら、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫している。</p> <p>○記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、自分の考えをまとめている。</p> <p>○話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発信を結び付けて考えをまとめている。</p>
	書くこと	<p>○目的に応じて題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。</p> <p>○書く内容の中心が明確になるように、段落の役割を意識して文章の構成や展開を考えている。</p> <p>○根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。</p> <p>○表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて文章を整えている。</p> <p>○読み手からの助言を踏まえ、自分の文章の良い点や改善点を見出している。</p>
	読むこと	<p>○文章の中心的部分と付加的な部分、事実と意見の関係などについて捉え、要旨を把握している。</p> <p>○場面の展開や登場人物の関係、心情変化などについて、描写を基に捉えている。</p> <p>○目的に応じて必要な情報を要約したり、場面と場面などを結びつけたりして、内容を解釈している。</p> <p>○文章の構成や展開、表現効果について、根拠を明確にして考えている。</p> <p>○文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしていく。</p>
	書写	○文字を書く上での留意点を考えたり、確認したりしながら書いている。
3. 主体的に学習に取り組む態度		<p>○学習の見通しを持って、粘り強く、自らの学習を調整しながら課題に取り組もうとしている。</p> <p>○積極的に意見を発表したり、工夫しながら板書をノートしたり、発展的な内容を自ら調べたり、探究心を持って主体的に課題に取り組もうとしている。</p> <p>○提出物や作品は学習の見通しを持って完成させ、期限内に提出しようとしている。</p> <p>○課題の要点を的確に理解し、自分なりに創意工夫しながら丁寧に取り組もうとしている。</p> <p>○自らの学習を振り返り、成果を確認し、課題を見出そうとしている。</p>

2. 評価方法（次の資料を総合して評価します。）

定期テスト・小テスト・プリント・ノート・ワーク・漢字練習帳・聞き取りテスト・話し合い活動・書写作品・その他提出物・授業への取り組み

観点	配分	中間考査	期末考査	小テスト・プリント	ノート・他	授業取り組み
知識・技能	100点	◎	◎	◎	○	○
思考・判断・表現	100点	◎	◎	◎	○	○
主体的に学習に取り組む態度	100点	○	○	◎	◎	◎

◎＝とても重視する ○＝重視する

【達成率】 A＝80％以上 B＝50％以上 C＝50％未満

【評 定】 5＝90％以上 4＝80％以上 3＝50％以上 2＝20％以上 1＝20％未満

令和7年度 第2学年 国語科 評価・評定

1. 評価基準（各単元に概ね共通しています。）

評価の観点		Bとされる基準
1. 知識・技能		<p>○言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気付いている。</p> <p>○話し言葉と書き言葉の特徴や、敬語の働きについて理解している。</p> <p>○1年までに学習した常用漢字に加え、350字～450字程度の漢字を読み、学年別配当表の漢字を書き、文章で使っている。</p> <p>○抽象的な語の量を増やし、類義語、多義語、同音異義語や多義語などを理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>○単語の活用、助詞や助動詞の働き、文章の構成や展開について理解を深めている。</p> <p>○意見と根拠、具体と抽象など情報と情報の関係を理解し、それらの様々な表し方を理解し使っている。</p> <p>○古文や漢文を音読して古典の世界に親しみ、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。</p> <p>○漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して読みやすく速く書き、目的に応じて楷書と行書を使い分けている。</p>
2. 思考・判断・表現	話すこと	<p>○社会生活の中から話題を決め、異なる立場を考えながら集めた材料を整理し、内容を検討している。</p> <p>○自分の考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。</p> <p>○資料や機器を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫している。</p> <p>○論理の展開に注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。</p> <p>○相手の立場を尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。</p>
	書くこと	<p>○目的に応じて社会生活から題材を決め、様々な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。</p> <p>○伝えたいことが分かりやすく伝わるように、段落相互の関係を明確にし、文章の構成や展開を工夫している。</p> <p>○説明や具体例を加えたり表現効果を考えて描写したりするなどして、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。</p> <p>○読み手の立場に立って、表現効果を確かめて、文章を整えている。</p> <p>○読み手からの助言を踏まえ、自分の文章の良い点や改善点を見出している。</p>
	読むこと	<p>○文章全体と部分、主張と例示の関係や、登場人物の設定の仕方などを捉えている。</p> <p>○複数の情報を整理しながら適切な情報を得たり、登場人物の言動の意味などについて考えたりして、内容を解釈している。</p> <p>○目的に応じて必要な情報を要約したり、場面と場面などを結びつけたりして、内容を解釈している。</p> <p>○文章と図表などを結び付け、内容を解釈している。</p> <p>○文章比較するなどして、文章の構成や論理の展開、表現効果について考えている。</p> <p>○文章を読んで理解したり考えたりしたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。</p>
	書写	<p>○文字を書く上での留意点を確認したり、考えたりしながら書いている。</p>
3. 主体的に学習に取り組む態度		<p>○学習の見通しを持って、粘り強く、自らの学習を調整しながら課題に取り組もうとしている。</p> <p>○積極的に意見を発表したり、工夫しながら板書をノートしたり、発展的な内容を自ら調べたり、探究心を持って主体的に課題に取り組もうとしている。</p> <p>○提出物は学習の見通しを持って完成させ、期限内に提出しようとしている。</p> <p>○課題の要点を的確に理解し、自分なりに創意工夫しながら丁寧に取り組もうとしている。</p> <p>○自らの学習を振り返り、成果を確認し、課題を見出そうとしている。</p>

2. 評価方法（次の資料を総合して評価します。）

定期テスト・小テスト・プリント・ノート・ワーク・漢字練習帳・聞き取りテスト・話し合い活動・書写作品・その他提出物・授業への取り組み

	配分	中間考査	期末考査	小テスト・プリント	ノート・提出物	授業取り組み
知識・技能	100点	◎	◎	◎	○	○
思考・判断・表現	100点	◎	◎	◎	○	○
主体的に学習に取り組む態度	100点	○	○	◎	◎	◎

【達成率】A＝80％以上 B＝50％以上 C＝50％未満 ◎＝とても重視する ○＝重視する

【評 定】5＝90％以上 4＝80％以上 3＝50％以上 2＝20％以上 1＝20％未満

令和7年度 第3学年 国語科 評価・評定

1. 評価基準（各単元に概ね共通しています。）

評価の観点		Bとされる基準
1. 知識・技能		<p>○2年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読み、学年別配当表の漢字を文章で使い慣れている。</p> <p>○慣用句や四字熟語などについて理解を深め、和語、漢語、外来語などを使い分け、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>○話や文章の種類とその特徴について理解を深めている。</p> <p>○敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。</p> <p>○具体と抽象など情報と情報の関係について理解を深めている。</p> <p>○情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。</p> <p>○歴史的背景に注して古典を読んでその世界に親しみ、一節を引用して使っている。</p> <p>○時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。</p> <p>○身のまわりの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ、効果的に文字を書いている。</p> <p>○自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。</p>
2. 思考・判断・表現	話すこと	<p>○社会生活の中から話題を決め、多様な考え方を想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。</p> <p>○自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開を考え、話の構成を工夫している。</p> <p>○場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫している。</p> <p>○話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現の仕方を評価し、自分の考えを広げたり深めたりしている。</p> <p>○進行を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。</p>
	書くこと	<p>○目的に応じて社会生活から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。</p> <p>○文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように、論理の展開を考えて、文章の構成を工夫している。</p> <p>○表現法を考えたり資料を適切に引用したりして、自分の考えが分かりやすく伝わる文章になるよう工夫している。</p> <p>○目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えている。</p> <p>○論理の展開について、読み手からの助言を踏まえ、自分の文章の良い点や改善点を見出している。</p>
	読むこと	<p>○文章の種類を踏まえ、論理や物語の展開の仕方などを捉えている。</p> <p>○文章を批判的に読み、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。</p> <p>○文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。</p> <p>○文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の考えを持っている。</p>
	書写	○文字を書く上での留意点を確認したり、考えたりしながら書いている。
3. 主体的に学習に取り組む態度		<p>○学習の見通しを持って、粘り強く、自らの学習を調整しながら課題に取り組もうとしている。</p> <p>○積極的に意見を発表したり、工夫しながら板書をノートしたり、発展的な内容を自ら調べたり、探究心を持って主体的に課題に取り組もうとしている。</p> <p>○提出物は学習の見通しを持って完成させ、期限内に提出しようとしている。</p> <p>○課題の要点を的確に理解し、自分なりに創意工夫しながら丁寧に取り組もうとしている。</p> <p>○自らの学習を振り返り、成果を確認し、課題を見出そうとしている。</p>

2. 評価方法（次の資料を総合して評価します。）

定期テスト・小テスト・プリント・ノート・ワーク・漢字練習帳・聞き取りテスト・話し合い活動・書写作品・その他提出物・授業への取り組み

	配分	中間考査	期末考査	小テスト・プリント	ノート・他	授業取り組み
知識・技能	100点	◎	◎	◎	○	○
思考・判断・表現	100点	◎	◎	◎	○	○
主体的に学習に取り組む態度	100点	○	○	◎	◎	◎

【達成率】 A＝80％以上 B＝50％以上 C＝50％未満 ◎＝とても重視する ○＝重視する

【評 定】 5＝90％以上 4＝80％以上 3＝50％以上 2＝20％以上 1＝20％未満